



# 令和6年度 福賀小だより



Vol.14  
2024 .12.2

## 福賀小公開講座「落語」開催から

11月14日（木）午後、今年度2回目の公開講座「落語」を開催しました。昨年度までは、教職員と公民館とが中心に会の準備・運営等を行っていましたが、子どもたちの主体性を育てるためにも、今年は、準備段階から当日の進行まで子どもたちにできるだけ関わらせるようにしました。

学習発表会でのPRや一言メッセージを入れたチラシの配付の効果もあったのか、これまでよりも多くの地域の方（約40名）が、一緒に参加してくださいました。子どもたちも今日の様子がとても自信につながったことと思います。

今後も、子どもたちから、地域の方への学び場を提供する機会を企画し、学校が「大人の学びの場」をつくる場の一つとなり、地域の活性化に少しでも貢献できたらと思います。

お声がけをしてくださった方々、来場して下さった地域の皆様ありがとうございました。



## 小中合同ボランティア活動から

11月18日（月）午後、阿武中学校の生徒と一緒に合同ボランティア活動を行いました。昨年度までは、福賀小だけで行っていましたが、小中通して、地域への誇りや愛着を高める活動として今年度は合同で実施しました。

地域への呼びかけは中学生が中心になって行ってくれたことにより、地域からも参加くださり、一緒に活動することができました。

福田八幡宮宮司の松原さんからも「神社だより」を通して、喜びの声等を発信していただきました。自分たちが行った活動が地域の方に認められ、充実した取組になりました。



# 第3回学校運営協議会より

11月14日(木)18:30から第3回の学校運営協議会を行いました。今回は「福賀ふるさと夢太鼓の持続可能な体制づくりに向けて」というテーマで熟議をしました。

児童数の減少、欠学年等によりなかなか質の高い太鼓の演奏を行うことが難しくなる中、学校、家庭、地域でどんな支援をしていくかについて意見が様々出てきました。

## (1) 学校ができること

- ①近隣の小学校で太鼓を行っている学校と太鼓発表の交流の機会を取り、発表する場を増やす。
- ②阿武中と連携し、中学校が振替休日の日に、福賀小卒業生に太鼓演奏に来てもらう日をつくる。
- ③先生も可能な限り、一緒に叩く。



## (2) 家庭ができること

- ①太鼓について経験を含め、率直な意見を伝える。
- ②演奏には体幹が大切になるため、家庭で体力をつける。
- ③プロ(大人)の演奏を見る機会をもつ。

## (3) 地域ができること

- ①指導者(有志)で4~5人集め、ローテーションで指導できる体制をつくる。(地域活動推進委員との連携)
- ②発表だけでなく練習も見に行き、意見や感想を伝える。

できるところから取りかかり、福賀小の子どもたちによる「福賀ふるさと夢太鼓」を出来る限り続けていきたいと思えます。

# 1月行事予定

日	曜日	行事等	日	曜日	行事等
1	水	元日	17	金	
2	木	冬休み(~1/7)	18	土	
3	金				
4	土				
5	日				
6	月		公務始め	21	火
7	火		22	水	
8	水	始業式	23	木	第2回学校保健安全委員会 うましお講座
9	木	給食開始 書き初め大会	24	金	
10	金		25	土	地域連携再加速化フォーラム
11	土		26	日	
12	日		27	月	ハッピー検定
13	月	成人の日	28	火	クラブ(最終) ALT
14	火	集金日・ALT 委員会	29	水	
15	水	どんど焼き(10:30~福田八幡宮)	30	木	
16	木		31	金	